



平成26年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 伏木海陸運送株式会社

コード番号 9361 URL <http://www.fkk-tovama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 針山 健二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 浦 俊夫

TEL 0766-45-1111

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第3四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第3四半期	10,246	13.1	331	32.9	223	28.3	67	△68.5
25年6月期第3四半期	9,056	16.4	249	26.8	173	18.9	215	217.7

(注) 包括利益 26年6月期第3四半期 133百万円 (△71.5%) 25年6月期第3四半期 467百万円 (611.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第3四半期	5.25	—
25年6月期第3四半期	16.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第3四半期	22,031	8,323	34.4	587.24
25年6月期	21,201	8,350	35.7	587.10

(参考) 自己資本 26年6月期第3四半期 7,576百万円 25年6月期 7,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年6月期	—	3.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	8.9	420	1.9	300	△21.1	130	△59.9	10.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期3Q	13,077,000 株	25年6月期	13,077,000 株
② 期末自己株式数	26年6月期3Q	174,758 株	25年6月期	174,415 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期3Q	12,902,378 株	25年6月期3Q	12,886,997 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年7月1日～平成26年3月31日)におけるわが国経済は、金融緩和や経済対策の効果から個人消費及び設備投資に持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかな回復傾向が続きました。海外では、中国をはじめとする新興国経済の鈍化があったものの、米国の景気回復に加え、これまで低迷が続いていた欧州においても底入れの兆しが見え始めました。

このような事業環境のなか、当社企業グループは港湾貨物の増加に向けて積極的な営業活動を推進し、同時に、コスト管理の徹底を推し進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は102億4千6百万円(前年同四半期比11億9千9百万円、13.1%の増収)、営業利益3億3千1百万円(前年同四半期比8千2百万円、32.9%の増益)、経常利益2億2千3百万円(前年同四半期比4千9百万円、28.3%の増益)、四半期純利益6千7百万円(前年同四半期比1億4千7百万円、68.5%の減益)となりました。

事業のセグメントの業績は次のとおりであります。

[港運事業]

港運事業の売上は、生産活動の緩やかな回復に伴い、原料の輸入や海上コンテナの取扱いが増加し、売上高は38億6千4百万円(前年同四半期比1.1%減)、セグメント利益は3億2千3百万円(同42.8%増)となりました。主な輸移入貨物は、ウッドチップ、石炭、コンテナ貨物、オイルコークス、工業塩、原木・製材、アルミ地金、鋼材等であります。輸移出貨物は、韓国、中国、東南アジア向けコンテナ貨物とロシア、中近東向け自動車であります。

[陸運事業]

陸運事業の売上は、26億4千8百万円(前年同四半期比3.8%増)、軽油の価格高騰等によりセグメント損失は8百万円(前年同四半期は3千万円の利益)となりました。主な輸送貨物はウッドチップ、海上コンテナ、石炭、アルミ地金、工業塩、クローム鉱石、石油製品、セメント製品、JRコンテナ等であります。

[倉庫業]

倉庫業は、昨年6月に取得した倉庫の稼働に伴い、売上は2億3千3百万円(前年同四半期比3.6%増)、セグメント利益は6千5百万円(同10.6%増)となりました。主な保管貨物は、オイルコークス、巻取紙、製材・集成材、化学薬品、合金鉄、その他の輸出入品であります。

[不動産貸付業]

不動産貸付業の売上は、2億5千7百万円(前年同四半期比8.9%減)、セグメント利益は1億1千5百万円(同3.7%減)となりました。これは、東京五反田の賃貸物件が老朽化に伴い建て替えとなり、賃貸収入が減少するとともに、取り壊しに伴う費用が発生したためであります。

[繊維製品製造業]

前第2四半期連結会計期間から新たにセグメントに加わった繊維製品製造業の売上は、25億4千5百万円(前年同四半期比66.1%増)、セグメント利益は4千8百万円(同315.9%増)となりました。

[その他]

その他の売上は、11億6千5百万円(前年同四半期比5.7%増)、セグメント利益は2千1百万円(同40.2%増)となりました。これは主に繊維製品卸売業の増収によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて8億3千万円増加し、220億3千1百万円となりました。総資産の増加の主な要因は、流動資産が短期貸付金等の増加で2億5千2百万円、有形固定資産が土地の取得や建設仮勘定等の計上により5億5千5百万円増加したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、8億5千6百万円増加し、137億7百万円となりました。負債の増加の主な要因は、流動負債が短期借入金等で2億8千7百万円、固定負債が長期借入金等で5億6千8百万円増加したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、2千6百万円減少し、83億2千3百万円となりました。純資産の減少の主な要因は、少数株主持分が2千8百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月10日に公表しました平成26年6月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,507,141	1,694,089
受取手形及び売掛金	2,729,417	2,580,928
商品及び製品	120,843	143,284
仕掛品	135,746	88,470
原材料及び貯蔵品	130,689	180,867
繰延税金資産	58,744	71,257
その他	273,802	449,993
貸倒引当金	△15,354	△15,227
流動資産合計	4,941,029	5,193,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,645,600	6,715,804
減価償却累計額	△4,179,701	△4,306,001
建物及び構築物(純額)	2,465,899	2,409,803
機械装置及び運搬具	4,885,206	5,092,528
減価償却累計額	△3,887,094	△4,005,858
機械装置及び運搬具(純額)	998,111	1,086,670
土地	8,666,375	8,939,267
建設仮勘定	12,055	298,395
その他	619,301	607,069
減価償却累計額	△370,029	△394,485
その他(純額)	249,271	212,584
有形固定資産合計	12,391,713	12,946,721
無形固定資産		
その他	49,715	63,312
無形固定資産合計	49,715	63,312
投資その他の資産		
投資有価証券	2,237,892	2,278,317
長期貸付金	912,180	891,826
繰延税金資産	250,020	232,657
その他	424,178	485,407
貸倒引当金	△5,166	△60,304
投資その他の資産合計	3,819,104	3,827,905
固定資産合計	16,260,533	16,837,939
資産合計	21,201,563	22,031,603

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,278,561	1,316,281
短期借入金	1,134,600	1,496,200
1年内返済予定の長期借入金	2,054,035	2,188,133
1年内償還予定の社債	260,000	160,000
未払金	259,164	161,607
未払法人税等	34,037	106,736
未払消費税等	30,856	42,634
賞与引当金	50,293	126,970
役員賞与引当金	21,613	15,792
建物等除却損失引当金	46,635	—
その他	688,159	531,310
流動負債合計	5,857,958	6,145,665
固定負債		
社債	640,000	480,000
長期借入金	4,253,215	4,742,298
繰延税金負債	351,121	352,495
退職給付引当金	889,366	865,377
役員退職慰労引当金	158,642	160,033
負ののれん	32,689	7,673
長期預り保証金	371,326	691,560
特別修繕引当金	8,016	11,016
資産除去債務	189,000	186,000
その他	99,922	65,667
固定負債合計	6,993,300	7,562,122
負債合計	12,851,259	13,707,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,367,507	1,367,507
利益剰余金	4,220,865	4,210,726
自己株式	△50,016	△48,640
株主資本合計	7,388,855	7,380,093
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186,222	196,631
その他の包括利益累計額合計	186,222	196,631
少数株主持分	775,225	747,090
純資産合計	8,350,304	8,323,815
負債純資産合計	21,201,563	22,031,603

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)
売上高	9,056,361	10,246,523
売上原価	7,883,732	8,998,637
売上総利益	1,172,628	1,247,886
販売費及び一般管理費		
役員報酬	116,624	122,218
給料及び手当	217,899	244,253
賞与引当金繰入額	8,248	10,087
役員賞与引当金繰入額	20,642	19,214
退職給付引当金繰入額	6,339	9,848
役員退職慰労引当金繰入額	25,155	16,574
その他の人件費	97,690	64,912
減価償却費	69,241	64,246
その他一般管理費	361,188	364,747
販売費及び一般管理費合計	923,029	916,103
営業利益	249,598	331,782
営業外収益		
受取利息	13,597	9,956
受取配当金	8,166	20,834
受取保険金	23,596	—
負ののれん償却額	26,818	25,015
雑収入	29,108	44,719
営業外収益合計	101,286	100,526
営業外費用		
支払利息	83,726	87,323
貸倒引当金繰入額	—	55,137
持分法による投資損失	89,404	57,436
雑支出	3,774	9,156
営業外費用合計	176,905	209,055
経常利益	173,979	223,253
特別利益		
固定資産売却益	11,786	16,692
投資有価証券売却益	39,989	2,766
負ののれん発生益	259,531	23,123
その他	920	578
特別利益合計	312,228	43,161

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)
特別損失		
固定資産売却損	3,270	497
固定資産除却損	529	2,688
投資有価証券評価損	3,769	1,252
その他特別損失	4,190	1,915
特別損失合計	11,760	6,353
税金等調整前四半期純利益	474,447	260,061
法人税、住民税及び事業税	84,946	135,329
法人税等調整額	31,313	3,186
法人税等合計	116,260	138,515
少数株主損益調整前四半期純利益	358,187	121,546
少数株主利益	142,963	53,752
四半期純利益	215,224	67,793

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	358,187	121,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	110,456	11,588
持分法適用会社に対する持分相当額	△705	206
その他の包括利益合計	109,750	11,795
四半期包括利益	467,938	133,341
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	322,045	78,202
少数株主に係る四半期包括利益	145,892	55,138

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成25年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業	繊維製品 製造業	計				
売上高										
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,881,210	2,304,548	223,664	273,064	1,532,541	8,215,030	841,331	9,056,361	—	9,056,361
(2) セグメント 間の内部売上高 又は振替高	26,356	247,498	1,350	9,520	—	284,725	261,111	545,836	△545,836	—
計	3,907,566	2,552,046	225,014	282,585	1,532,541	8,499,755	1,102,442	9,602,198	△545,836	9,056,361
セグメント利益	226,530	30,916	59,143	119,728	11,767	448,087	15,687	463,774	△214,176	249,598

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額214,176千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成26年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業	繊維製品 製造業	計				
売上高										
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,834,524	2,444,240	231,770	248,883	2,545,398	9,304,817	941,706	10,246,523	—	10,246,523
(2) セグメント 間の内部売上高 又は振替高	29,943	204,745	1,350	8,487	—	244,526	223,950	468,476	△468,476	—
計	3,864,467	2,648,986	233,120	257,370	2,545,398	9,549,343	1,165,657	10,715,000	△468,476	10,246,523
セグメント利 益又はセグメ ント損失(△)	323,459	△8,334	65,423	115,305	48,943	544,797	21,997	566,794	△235,012	331,782

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額235,012千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。